

会費納入のお願い

年会費 2,000円
①郵便振替口座番号
00140-8-549806
加入者 熊本県立天草高等学校
同窓会関東支部
連絡、問い合わせ先は
事務局へ
TEL.042-748-5553

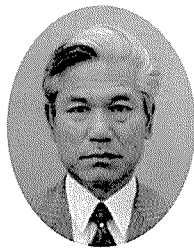
あまたか News 関東

熊本県立天草高等学校
同窓会 関東支部

発行 山田 清
編集 編集委員会
印刷 (株)アオキ・オフィスサービス
同窓会事務局 森 廣司
〒228-0828神奈川県相模原市麻溝台2838-201
TEL/FAX.042-748-5553 E-mail:mori3@nifty.com

ご挨拶

あまたか会関東支部会長
山田 清(高十二回生)



第十九回「あまたか会」

関東支部総会が平成十六年
二月二十一日ホテルグラン
ドパレスにて開催されまし
た。その総会で前会長小川
矩正氏の後を受け選任され
ました。何卒宜しくお願い
申し上げます。

母校の天草高校は明治二
十九年四月熊本県立尋常中

自由な発想が会を発展させる

小川 矩正(前会長 高五回生)



なつたことにはささか戸惑
いと感銘をうけました。民
主主義が定着し、更に成熟
しているとの思いを新たに
しました。

外国を見てみると中国は、
毛沢東、鄧小平、江沢民と
続く一党支配のなかで、現
在も発展し、中国怖るべし
と云ってはいますが上意下
達のシステムで、発展途上
では止むを得ないのかも知
りませんが、民意を反映し
にくいと思われる面もある
ため少しづつ進歩がみられ
てきています。

本年五月、我が国の小泉
首相が二度目の北朝鮮訪問
を終えて帰国し、拉致家族
との会見場の模様はすでに
皆様もご存知のことですが、
成果に対しては苦言に近い
発言を聞いて驚いた方も多
いと思います。一国の総
理大臣に対して、あれ程ま
で強烈な言葉を吐ける国に

学年幹事促進委員会発足について

山本 忠義(高十五回生)

後々も「あまたか会」の
存在は必要とされましよう
し、貴重な親睦の集いへの
要望は必ず続きます。

貴方達が「それ」を必要
とする時にも賑わいを続け
る会である為にそのうちに
とは言わず、今すぐにその
問題点に取り組みよう学年
幹事促進委員会を発足致し
ます。

先々に先輩達の怠慢と責
任と並べる愚行に至らぬよ
うに先輩達のご苦勞は尊し
としながら、若くからこそ出
てくる提案を出して下さい。
各卒業年度ごとに、世話
さい。

新役員紹介

会長 山田 清
副会長 山本 清
幹事長 中村 和子
副幹事長 鶴田 芳久
中嶋昌加洲
坂本 禎子
宮口 泰
佐々木猛二
森 廣司
坂本 秀明
三俣香代子
木原理一郎
塘中 茂之
富山 訓全
木原健一郎
柳田 格
竹地 郁郎
鶴岡庄次郎
長谷場亮祐
鳥羽瀬建男

広報部長 大塚 公男
同副部長 橋川 順一
伊藤 博通
山本 忠義
川原 照文
横島 庄司
相場須美江
山本 和子
松本 紀子
山崎つる子

顧問 泉 道男
顧問 廣田 和史
顧問 小川 矩正
顧問 酒井 孝幸
顧問 荒木 克也
顧問 梶原 嘉辰
相談役 森下 一人

同副部長 長谷場亮祐
同副部長 鳥羽瀬建男

【天草15市町ゴルフ対抗戦】
毎年6月6日(来年は月曜日)

- ◆男女を問わず迷わずご参加下さい。
◆素晴らしい大会になりました。
◆ご希望の方には今年の成績表をお届けします。

事務局 藤川 博祥
0969-46-2278
〒223-0056
横浜市港北区新吉田町5780-8
電話 045-592-5075
FAX 045-593-3018

Higonoya logo and address: 株式会社 長谷場商事 青山本店 社長 長谷場 亮祐 (高11回生 牛深出身)
【店内利用無料開放】学年幹事の皆さんへ!!
15:00~17:00の時間帯は同期の集まり等に自由にご利用ください。
〒107-0061 東京都港区北青山3-12-7
TEL 03-3420-7151 http://higonoya.com

銀座千福 logo and address: 株式会社 銀座千福 代表取締役 黒瀬 日出男 (荻北町・富岡出身)
〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5
TEL.03(3543)1029 FAX.03(3543)0209

日本料理 活魚空輪 logo and address: 日本料理 活魚空輪
〒223-0056 横浜市港北区新吉田町5780-8
電話 045-592-5075 FAX 045-593-3018

第19回あまたか会関東支部総会

収支報告(平成16年2月21日)

収入の部	金額	支出の部	金額
1. 総会費 男性 89名 女性 34名	1,196,000	1. 宴会費(ホテル グランドパレス)	1,016,050
2. 御樽 18名	198,000	2. 福引用商品券	88,500
3. 物品寄贈社 2社		3. 記念品代	10,000
3. 景品寄贈 9名		4. お花代	5,000
		5. 講演者へのお礼	30,000
		6. アルバイト代(2名)	20,000
		7. お土産代	26,460
		8. 持込用お酒代	36,020
		9. 案内状・名札・プログラム等	155,312
		10. 写真代	11,655
		11. 茶封筒	3,360
合計	1,394,000	合計	1,402,357
収入-支出=損益		1,394,000-1,402,357=	-8,357

御樽	金額	物品寄贈	金額
天草高等学校同窓会本部	20,000	美少年酒造株式会社(お酒)	24本
〃 中京支部	20,000	スカイネットアジア航空(株)(往復半額)	2口
井上 正規様	10,000		
江崎 政継様	8,000		
東京天草郷友会会長 鳥羽瀬正一様	10,000	◆ 物品寄贈(景品)	
副会長 黒田日出男様	10,000	小川 矩正様	5 回生(スタンドグラス) 2口
副会長 柴田 治美様	10,000	〃	他 3点
関東御所浦会会長 鶴岡庄次郎様	10,000	酒井 孝幸様	5 回生(ビール券)
東京天草町人会会長 竹森 要様	10,000	富山 訓全様	8 回生(真鯛)
東京五和会会長 金子 正明様	10,000	長谷場亮祐様	11回生(箱入焼酎)
関東龍ヶ岳会会長 福岡 健様	10,000	山本 清様	12回生(ボンカン)
関東ふるさと茶北会 安藤 儀幸様	10,000	山本 忠義様	15回生(ビール券)
東京熊本県人会会長 内田 健三様	10,000	坂本 禎子様	16回生(ビール券)
熊本県東京事務所 島田 万里様	10,000	中嶋昌加洲様	17回生(高級パスタオル)
熊本県市長会 安田 正則様	10,000	坂本 秀明様	25回生(江戸切子)
(有) いかりや	鶴岡 幸枝様		1口
(有) 赤石	赤石 洋子様		20口
(有) アローザ	中垣 秀相様		
合計	198,000		

あまたか会もエントリーし参加いたしますので、皆様のお申し込みをお願い致します。

本年は十周年記念大会になります。エントリー後大会本部より詳細が入り次第、参加者の方々にご案内申し上げます。

参加申し込み先(電話かファックスにて)
あまたか会関東支部事務局 森 廣司

電話・ファックス
〇四二・七四八・五五五三

期日 十月六日(水曜日)
場所 千葉カントリークラブ
ブ(川間コース)
千葉県野田市市里三
四七七
費用 二万円(プレー、食事、参加費)
締切り日 平成十六年八月二十日

四回生(四天王)の友、三角商治君を追悼して...

「また会おうな...」昨年十月、古稀同窓会だった。その彼が三月、急に旅立ってしまった。

思えば五十余年になる。「カライモズ」なる草野球を結成し休みには楽しんだものだが、費用を負担した覚えがない。とにかく彼は生まれつきのリーダーで一緒にいるだけで楽しかった。

大学(早稲田)を卒業して家業を継ぎ、且つ発展させ、天草経済同友会の会長として天草発展の為尽力し、一方、天草高校同窓会の副会長として堀田会長を長年に亘り補佐し同窓会の発展に

お眠り下さい。

三角君、どうぞ安らかに

しかし、君は永遠に私たちの心に生きつづけるでしょう。

川与助の設計で一九三五年(昭和十)に建設。一部鉄筋コンクリート木造で、ゴシック様式の尖塔(せんとう)を付けた鐘楼が特徴。

二十一年近く前からひび割

キリシタン文化の象徴守れ!

天草観光協会(会長・安田寛本渡市長)は十二日、天草キリシタン文化の象徴として老朽化から崩壊の危機に立たされている崎津教会天主堂(天草郡河浦町)を守ろうと、修繕費募金に乗り出すことを決めた。

同日、同郡 天草観光協会 修繕費募金へ

同協会の信徒は七十戸二百三十人余り。建築士の見積もりによると、補修には約三千七百万円かかるという。信徒代表の山下富士夫さん(七四)は「千五百万円は信徒の寄付で賄うつもりだが、高齢で年金暮らしの人も多く厳しい。残りは外部に頼るしかない」と援助を呼び掛けた。

天草観光協会は「崎津天主堂は全国的にも価値ある歴史遺産。今後、具体的な募金集めの方法などを検討していきたい」と話している。



火の国ゴルフ大会のお知らせ

熊本県(火の国)の高校同窓会で学校別対抗のゴルフ大会(今年の出場枠二百名)が毎年十月の第一水曜日に実施されています。

0969(22)2243、または同教会0969(79)0015。

(H04・5・13熊本日々新聞掲載文より引用、金子和生(高十六回生)の情報提供による)

オンデマンド印刷って何? 気になるクオリティーは?

◎ どんな物に使えるの?

◎ どうすればいいの?

あなたの創造力をカタチにしたい!

株式会社 **アオキオフィスサービス**

〒115-0051 東京都北区浮間5-1-4
TEL 03-3558-5060 FAX 03-3558-5154
E-mail:sales@aaos.co.jp
http://www.aaos.co.jp

天草の味 海老煮 天草のなだ

創業80年 本舗木原都堂

木原 恂子(高12回生 本渡出身)

〒863-0014 本渡市東浜町24-2
TEL 0969-22-2385
FAX 0969-22-2386

瀬高屋本店 合資会社 野田 酒店

野田 堅三郎 (高12回生 本渡出身)

〒863-0017 (小売部)熊本県本渡市船之尾町9番4号
TEL 0969(22)2069

天草の酒・焼酎 ご用命は宅急便で即刻お届けします。

洛西壬生村

八木一族と新撰組

佐々木猛二(高五回生)



昨今京都の街を巡ればNHK大河ドラマにあやかるためか「新撰組」の幟旗が処々方々にみられる。

新撰組の舞台となつてゐる、壬生村「八木家」の十二代宗主、八木淳氏の奥様は高五回生、八木伸子さん(旧姓松下)である。

平成十五年、年の瀬が近づくと頃八木家十二代宗主の淳氏がご逝去になつた。

京都駅に着いて、先ず八木家に弔問に伺つた。近藤勇も寝泊りしたことがあると言ふ大広間の座敷に通して下さつた。あまりも広いので寒く、暖房を入れて貰つて少し落ち着いた次第です。

新撰組の前に八木家について少し触れて見たいと思ひます。表題の本は十二代淳氏の高校時代の友人、橋本隆氏の著書である。(発行所(株)日本文学館)この本の扉を開くと「序文にかえて」と題する八木家当主八木淳氏のご挨拶が述べられている。その中で、当時の壬生村の状況は、残されている資料や文獻、つい最近まで生存していた祖母をはじめとする長老達の口伝伝承などからすると趣が異なるので、ありのままの壬生村の姿や世相を残しておき

たいので、と記されてあります。

この著書に基づけば、新撰組騒動は第八代宗主八木延昌の時代のことで、江戸から浪士隊が二五二名壬生村に來た。壬生村では一般の村人より格が上で住人衆と呼ばれる有力者達も困り果てていたが対応策が無く、結局宗主延昌に一任されることになつた。町奉行所から地方役を仰せつかつていた八木家は青蓮院や有栖川宮家とも深い関わりがあつた。有栖川宮は京都守護職、松平容保より身分が高い。

この時有栖川宮家筋から救いの手が差し伸べられた。この災厄を逃れるには、朝廷におすがりする以外に手が無い。屯所に決められた壬生寺は律宗の別格本山で

大和の唐招提寺に属する勅願寺である。その寺域に血飛沫をたつぷりと浴びた粗暴な輩を入れると朝廷の尊厳を著しく損なうことにな

る。有栖川宮を通して帝は有栖川宮家には特別な高配をされているとのこと。お蔭で壬生狂言の執行宗家で檀家総代でもあつた八木宗家にも浪士隊の常駐宿泊は出来なくなつた。

それからしばらくして上洛した浪人態の幕府軍兵の宿泊所は壬生寺から新徳寺に変更された。

浪士達が壬生に到着したその夜、清河八郎により尊王攘夷の建白書が採用され、

文久三年三月十三日、多くの者が横濱へ向つた。近藤勇ら残留組二十四名は、同日会津藩邸に出頭して城外夜回り警護役のご下命の嘆願書を出し、即日採用された。松平肥後守お預かりの身となつた。そこで分家の八木邸と八木家の血をひく前川邸が新撰組の宿泊所として話題の舞台となる。

残留組の中に殿内、家里という相当教養の高い者がいて、芹沢や近藤等の一党を支配下に置くよう目論んでいたが、三月二十五日の夜、殿内義雄は四糸大橋の上で斬殺された。見事な刀捌きできられていたとの事。近藤等の狂暴さに恐怖感を抱いたのか、殿内、家里派の五名が伊勢参詣を口実に京を脱し、東歸した。この脱退を咎められ、家里は詰り腹を斬らされた。これが新撰組内部粛清の始まりとなる。

付けるとあつた。

水戸藩からの脱藩者芹沢の行状が目にも余る程だったので会津藩から内密の指令があつた。近藤等は芹沢清の前に、三人の局長の一人芹沢派の新見錦を昼間から遊女屋での放蕩に隊規違反として切腹させた。

八月一日に御所から長州勢を追放した働きを慰勞するとして会津藩から九月一日の夜に島原の「角屋」へ新撰組全員にお招きがかり、会津藩の重役も出席して芹沢局長を持ち上げ、称賛して鱈腹酒を吞ませた。この夜が芹沢粛清のときとなつた。

新撰組には金が無い。幕府からも会津藩からも何の手当ての音沙汰が無かつた。三度の食事は八木家や前川家の情けにすぎるとしても、酒や、煙草、ちり紙を買う金にも事欠き、酒屋や雜貨店に付けが嵩み、押し売りのならぬ押借りをする者まで

いるようになった。これが新撰組がゆすり、たかりの不逞浪士となつた始まりである。新撰組も新たに入隊者が増加して百名ぐらいになつたので、指揮命令系統を確立するために、役職を決め、また隊の規約を定めた。規約は五ヶ条で、これに反する者には切腹を申し

旧楠浦村の立浦の集落は大平部落、西部部落、東部落、観音部落、四つの部落の集まりである。今回は西部部落の寄り合いで「司」さんが西部部落の区長に選ばれた。「司」は母方の妹の子で私より一つ上の従兄弟で本人に言わすれば、「俺はしゅごんなかばつて、しょんなかと」これは言い訳と照れ隠しで、満更でもなさそうである。

西部部落の姓は「立尾」が一軒で他は皆「大中」姓で全てが縁戚では無いが、それに近いものだろう。年の

順番ですれば「司」は四番の長老で誰はばかることなく俺が大将で、彼に逆らう人はいない、せからし「煩い」からそつとしておく。彼は朝晩、孫を幼稚園に送り迎えが本業だが、合間に私の家と自分の所の百姓をしてゐる。

今回の帰郷で「司」と二人で百姓をしたかつたのに、畝一つ握らせてくれない。田圃に出て畦を塗ろうと言つても未だ早いと言ふし、では耕運機で耕すと言へば、無理だと言ふ。子供の頃「司」と二人で手伝つた農作業の姿は何処にもなく天草を離れて五十年余の歳月はセピア色に変色した写真の中の風景で、百姓の弟子入りは自分の足跡を残してもらいたいものである。

立浦の部落に神社がある。



天草の人々

大中 義広(高八回生)

旧楠浦村の立浦の集落は大平部落、西部部落、東部落、観音部落、四つの部落の集まりである。今回は西部部落の寄り合いで「司」さんが西部部落の区長に選ばれた。「司」は母方の妹の子で私より一つ上の従兄弟で本人に言わすれば、「俺はしゅごんなかばつて、しょんなかと」これは言い訳と照れ隠しで、満更でもなさそうである。

西部部落の姓は「立尾」が一軒で他は皆「大中」姓で全てが縁戚では無いが、それに近いものだろう。年の

いつの頃、建てられたのか知らない神を祭る社はたてかえられ新しいが、子供の頃遊んだ三間二間のお堂は崩壊寸前で、梁も柱も朽ち果て基礎石に乗っている柱は一箇所もない。何度も部落の寄り合いで建替の相談がもたれたが賛否両論で何年も過ぎたと言ふ。鳥居の隣に自分で植えた松は大きくなり思い出が満載した場所である。祭事は四年に一度の事ならば日々の暮らしに困ることはない。しかし神社は代々先祖から継承されたもの、その時代の人々が次の世代に思い出と一緒に託すのが責任かとも思う。この度の神社再興は区長の初仕事、諸氏の意見を十分耳をかたむけ、何でも俺が大将でなく、こうべをさげた仏の区長として、後世に自分の足跡を残してもらいたいものである。

高25回生、鶴田一郎くんの展示会

についてのお知らせ

7月20日~26日 銀座プランタン

7月25日 サイン会

9月1~7日 東京駅 大丸

9月5日 サイン会

坂本 秀明(高25回生)

トバセ電気工業株式会社

代表取締役
鳥羽瀬 建男
(高10回生 城河原出身)

〒343-0023 埼玉県越谷市東越谷7-117
電話 0489-64-9755

山本電設株式会社

代表取締役
山本 忠義
(高15回生 五和町城河原出身)

〒211-0016
川崎市中原区市ノ坪548番地
TEL 044-433-8000
FAX 044-433-3838

一般区域貨物*自動車運送事業
七二東陸自二貨二第六六九号
引越・梱包も承ります。

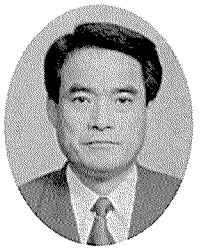
(運)東京運輸株式会社

代表取締役 **榊山 輝雄**
(天草町福連木出身)

本社 東京都板橋区桜川2丁目15番18号
TEL 03(3931)7004~6番
営業所 夜間専用(3935)7577番
FAX 03(3931)7512
東京都板橋桜川2丁目13番11号
TEL 03(3934)2371
茨城営業所 茨城県猿島郡総和町大字女沼字向原605-2
TEL 0280(93)0004

啓明寮

橋川 順一 (高二十回生)



第19回「関東あまたか会」

に初参加して、36年ぶりに寮生と再会、そしてその縁で3年前から横浜に住いの、入寮時の同室先輩との劇的な再会を果たすことができました。早速二人でアルバムを見ながら、天草弁で寮での思い出とお互いのその後40年をつまみに、焼酎を飲み交わしました。

昭和40年4月入学と同時に寮に入寮しました。当時の寮は学校の敷地の一角にあり、プール側に木造2階建ての南寮、弓道場側に平屋の北寮、グラウンド側は廊下でその向かいが食堂と風呂場があり、四角に囲まれた中庭に桜の木が何本かあった様に記憶しています。その全景は古いアルバムの中で当時の航空写真に、見つけることができました。

寮の一日は、当番による「起床」で始まり、1年生を中心に部屋・廊下・窓ガラス等の清掃、終わり次第廊下に並び朝礼・点

呼と続き、全員が食堂に揃って朝食となります。学校が終われば、朝と同じ掃除です。そして1週間に一度は押入の中も含めての大掃除と、とにかく廊下も部屋も塵一つ無かったと記憶しています。起床から就寝までのスケジュールが細かく決められ、さらに寮生相互、先輩に対する挨拶もこのほか厳しく徹底されていました。

そんな厳しい反面、先輩はたよりの良い兄貴の様な存在でもありました。なにか事あれば、その団結力といったらまさに「寝食を共にした」総勢70余名の強者の集まりでした。また帰省土産は何よりも楽しみに、おにぎりが主だったと思いますが、部屋の両隣全員でご馳走になりました。

その後私は夜間の大学へと進み、昼間は仕事、夜は学校、授業が終わる次第クラブ活動と、厳しいスケジュールでしたが、寮での節制が糧となり、3年の秋

寮の一日は、当番による「起床」で始まり、1年生を中心に部屋・廊下・窓ガラス等の清掃、終わり次第廊下に並び朝礼・点

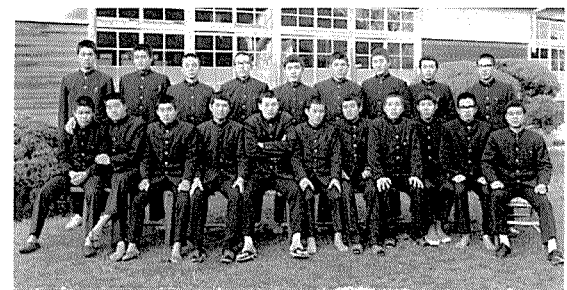
天高に	啓明寮	その勇姿	(古タヌキ)
啓明に	礼節学び	今があり	(山本山)
桜花	寮の中心	友の顔	(横浜モッコス)
啓明の	心ぞ今は	我が指針	(権兵衛)
日曜日	帰省土産に	花が咲く	(老カラス)
啓明の	廊下にひとつの	塵も無く	(綺麗好き)
玉金の	峠に集い	啓明歌	(玉金山)

また、実社会に出て後、仕事柄北海道から沖繩迄、また海外も数回行ききました。が、国民性・地域性を越えて、ひとつになることができました。これも、寮で和をもって誠実に生きる事の大切さを学んだ結果だと思えます。

くり返しになりますが、寮生活において、私は、規律を守ること、また互いに思いやる心の大切さを学びました。それは「貴為和以」という私の座右の銘となり、上述のように、その後の私の学生生活・社会生活、現在にいたるまでの指針となっています。

今はもうその姿を見る事はできませんが、「啓明寮」は私たちの心の中でいつまでも生き続けることと思

また、最後にになりましたが、この素晴らしい機会を頂きました「関東あまたか会」の関係者各位に、衷心より感謝申し上げますとともに、本会の益々のご発展と会員各位のご健勝をお祈り申し上げます。



尾瀬・武尊(ほたか)高原に魅せられて

永井 敏子 (高十六回生)

日本最大級の高層湿原の尾瀬・武尊高原(群馬県北部・片品村)で田舎暮らしをはじめた15年がたちました。

尾瀬はご存知のように、みずばしから始まり、秋のりんどうまで、花の最盛期には、50種類近くの高山植物の花々を楽しむことができます。また、私が住まいとして

いる、武尊高原は日本百名山のひとつの武尊山を中心に、白樺の森やブナの原生林、高山植物が楽しめる湿原が点在し、冬はスキー、スノーボード、歩くスキー、スノーシューなどのウィン

タースポーツで賑わうリゾートです。

そんな尾瀬・武尊の魅力にとりつかれて、ちいさなペンションをオープンして田舎暮らしを始めたのですが、本音は「夫の道楽につきあわされて、こんな所に来てしまった」という所でしょうか。それでも、住めば都、自然がおりなす四季折々の情景は何年たっても新鮮で飽きることがありません。そして、ここは奥日光の中禅寺湖や戦場ヶ原、奥利根の紅葉峡や谷川岳等へも近く、この所、天草など遠来のお客様をご案内して過ごす日も多くなりました。

私の中の天草高校

中嶋昌加洲 (高十七回生)



「わたしやもとは済々費でしてな！」健康上の理由で当時の天中に転校された井上先輩の有名な一言です。かく言う私も父親の転勤により、高2の3学期に天高に転校してきました。32キロマラソンの洗礼を受け、学業では担任の武田恵文先生(英語)や中田熊太郎(世界史)長嶋敏(地理)野口虎八(地学)先生方に大変お世話になりました。ただ在校期間が短く、又親父の再度の転勤で本渡を離れた事もあり、その後の私の母校に対する愛着は聊か希薄でありました。

四十歳を過ぎた頃同窓会の案内状をいただき暇だったことも手伝って「明治大学記念会館」に足を運んだのだが私が変わる転機となりました。会場では西会長(当時)はじめ諸先輩方が

温かく迎えて下さり、戸惑いと面映ゆさの中でうる覚えの校歌を歌った事でした。その後先輩方との交流が始まり住居が近かった十五回生山本忠義先輩や同級の口元博君とは三日と置かぬ付き合いが続きました。「そう言えば私は天高の卒業生だった」と言う情けの薄い思いが総会や旅行会参加を重ねる度に「俺は天高卒でよかった」と言う嬉しさと誇しさに変わってゆきました。

素晴らしい先輩方、同級生とのふれあいの中で短い在校期間中に得られなかった同窓の絆、堂々たる百年を越える良き校風を少しは受け継ぐ事ができたように思います。

今回幹事長職をお引き受けする事となり、山田会長と共に天中、天高の良き伝統、校風を大事にしつつ、温かく明るい同窓生の輪(租)を広げてゆきたいと思えます。若輩且つ経験浅い者ゆえ、諸先輩、同級の皆様のご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。

最後にひと言「わたしやちかごろやと天高に慣れましてな！」

5月29日 ペンション 銀河



平成13年農林水産祭 天皇杯受賞

天草良品 **天領** ご進物、おみやげにどうぞ

松下かまぼこ店

(資)松下蒲鉾店 代表社員 松下 晶一 (高27回生 本渡出身)

〒863-0017 熊本県本渡市船の尾町2-20
TEL(0969)22-2219
FAX(0969)22-2238

株式会社忠建工務店
古井建築事務所

代表取締役 古井 忠治 (御所浦)

〒182-0022 東京都調布市国領町7-16
TEL 0424(87)3780(代)

建築請負業
建築の事なら何でも

鉄筋コンクリートマンション
アパート 木造住宅
店舗計画 リホームサービス

会社設立より42年
本人建築経験59年

関東御所浦会相談役
富山進学教室

塾長 富山 訓全 (高8回生 御所浦出身)

〒334-0013
埼玉県鳩ヶ谷市南3-11-2
TEL (048)281-1380
FAX (048)281-1359

「天草のマエストロたち画家10人展」に寄せて

横島 庄司(高三十二回生)

去る3月13日から同月28日まで、本渡市教育委員会主催による芸術文化振興事業の絵画展が本渡市民センター展示ホールで開催された。展覧会が無事に成功した事は、今後の天草地方の美術分野に新たな展開として一石投じたと言えるかもしれない。

まず今回の展覧会の出品者が10人という極めて稀なグループ展であった事だ。というのも全員が天草出身若しくは天草在住の作家達の顔ぶれによる構成である。普通、専門的にその道を歩む作家達にしてみれば、その簡単に出品に賛同するとは限らない。個人それぞれに思う所や方向性があり、なかなか募る事が困難な場合が多いものである。さらには不思議な事に、出

展作家皆が出品依頼に対して即答している点も見逃せない。それぞれ作家たちの心中に、おそらくこの展覧会に対するある何かの思いがあつたのではなからうか。皆、快く受け入れてもらったと言う。私自身もそれに驚いたところがあつた。しかし、それにもまして驚いた事は、一般の方々の声の中にも「天草にこんなにも多くの画家がいたのか」という反応である。今回はたまたま10人に留まつたが、

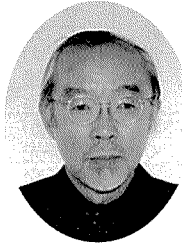
今後さらに展覧会の企画が進み、出展者の数を把握するとすれば、驚きの数字が出てくる事になるかもしれない。もしそうなれば頼もしい限りだ。この背景には、天草という土壌・風土、或いは気質が何らかの影響を与えているのかもしれない。そう考えただけでもワクワクする思いである。次に、展示している時に感じた事だが、出品作品の大半が青色系の色彩でまとめ構成され、それらが集まつた時の青の印象が忘れられない。

笑いが出てきそうなく、または恐ろしい程まで不思議な結果ともいえる状況であつた。それぞれの作家には打ち合わせしたテーマがあつた訳でもないし、この展覧会に合わせて制作した訳でもない。全て各自が自由に選出し出品したものである。偶然にも様々な青色系の作品が集まつた光景はさすがに驚いたし面白い現象であつた。

この現象については、おそらく天草の自然環境、及びそこで生まれ育まれた個々の色彩感覚が覗いていたのではないかと。無意識に表出された色なのだろう。偶然にも出品された青色系の作品群には、天草の土着なるものが絵画の表現要素として各作家の感覚の中に必然性を保たせていたに違いない。

「軽井沢」から

木原純一郎(高十四回生)



今年に入り、以前からの仲間である知人より「すぐに会えないか」との電話があり、翌日、会うことに。話は「軽井沢におもちゃの博物館をつくることになった。その副館長に就任してもらえないか」と言つたもの。

「おもちゃの博物館か。」「軽井沢か」と思いを巡らし、翌日には「了解」の返事。家人も面白い。ワクワクしますね。とのことで、もう、気分は軽井沢へ。

間にあつたことを感じさせてくれる逸品ぞろい。「子供と大きなコドモの、おもちゃ箱」をキャッチフレーズに4月28日に開館。多くの来館者から素晴らしいモノをみせてもらったと声をいただいた。おもちゃは子供を大人に育て、大人を子供にするという言葉通り、100年前のおもちゃと出会つた子供も大人も、その顔は優しく、夢の一刻にひたる。

軽井沢は東京から新幹線で約一時間。今、やつと木々の緑が出揃い、カッコウが鳴きはじめた時。皆さんとお会いできる時は、どんな季節が楽しみ。お待ちしております。(5月20日)

準備が進むに当たり、それぞれの方々の思いの中に何か共通する目的意識が芽生えていた様に思える。それがなければ、全てはよくある形式的なイベントになつてしまつたかもしれない。空虚な展覧会にならなかつた結果には、その目的意識があつたからであつて、だからこそ、その仕事に関わつた皆さんは最大限の労力を惜しみなく費やせて頂いたのだらうと思う。そのご尽力に感謝の気持ちを持ちつつ、ここでこの展覧会の出品者の側から、いくつか感じた事を述べてみたいと思

平成16年3月31日。長野県人となり、又「軽井沢町民」となつた。想えば18歳までの天草での生活を皮切りに、大阪・高槻・京都・滋賀・東京と生活の場を移しながら61を迎えた。「人生は、テレビのチャンネルと同じで、次々に変えたほうが面白い！」の気持ちで生活の場面も変わり、とうとう、軽井沢の生活が始まつた次第。(こんな小生にお付き合ひしてくれる家人も大変だろうな……と思いつつも、感謝しています。)

「おもちゃの博物館か。」「軽井沢か」と思いを巡らし、翌日には「了解」の返事。家人も面白い。ワクワクしますね。とのことで、もう、気分は軽井沢へ。

この博物館は「ワールドトイミュージアム」といい、ロンドンにあつた博物館が丸ごと軽井沢に移つたようなものである。19世紀後半から20世紀前半の価値ある「貴族社会のおもちゃ達」が作り手と遊び手の

「有明東中学校の閉校記念誌」を差し上げます
昭和37年9月、有明町の大楠(大浦・楠浦・須子・赤崎)の3中学校を統合し、有明東中学校が誕生、その後40余年の歳月が流れ、この平成16年3月にその歴史に幕を閉じました。その折に発行された記念誌「永遠」が5冊ほど手元にあります。欲しい方に差し上げますので一報ください。(この締めくくりをされた益田校長先生は天草20回生です。)

シルバー人材センター 酒井 孝幸(高五回生)
各市町村にシルバー人材センターが設置されており私も推進委員として参加している。これは離職後の高齢者(60才以上)を対象に健康保持と社会参加を目的としており、仕事の内容は現役時代のキャリアを生かせるものその他一般には公園や道路の清掃整理や観光ガイド、駐輪場管理など日当たり三〜六時間、月間十日間位、働くしくみになっており、色々の人達との交流も楽しみの一つとしている。



ディスプレイ製造・卸
オオツカSP工業(株)
代表取締役 **大塚 優**
(高12回生 本渡出身)
〒340-0806 八潮市伊草377-9-403
TEL 0489-98-7921

パーム柔道畳“ともえ”講道館指定工場
(株)郁栄商会
代表取締役 **柳田 格**
(高12回生 本渡出身)
〒130-0005 墨田区東駒形1-4-10
TEL 03-3622-2836

税理士 山本 清
(高13回生 五和町鬼池出身)
税務及会計の指導、相談、申告、代理
自宅/〒168-0073 東京都杉並区下高井戸4-26-7
TEL 03-3303-1395
事務所/〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-24-7-1004
TEL 03-3668-1901
FAX 03-3668-3885

『どきやし』とらすとおの一本の電話から

木原健一郎(高七回生)



「こん頃は、トボケとボケがごっちゃませ」。

「ようだらしかあ なんでんかんでん孫のせい」(莊一郎 六回生)

末弟の純一郎が十四回生で、還暦を過ぎた。五人兄弟も全員が高齢者前期・中期の真っ只中にあり、皆時間だけはたっぷりというこ

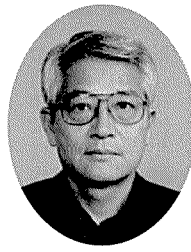
「日んがや毎日 忙しかあで 日が暮れて」(理一郎 十二回生)

とで、最近ではメールでの「天草狂句」交換に興じている。

「こん頃は 欲より得より 寝るが先」(純一郎 十四回生)

還暦を境に

西田 勝年(高十二回生)



「まだ体力ある。ヨシ!! 海外のフルマラソンを走って

には非常に厳しく、少しでも制限されているラインから中にはいると、首根っこを捕まえて放り出している。

おこうと還暦を境にホノルル、バンクーバー、北京、ソウルマラソンにチャレン

どうもオシッコが近くなる。スタートのときに済ませていくのであるが、7Kぐら

速い5時間までそこである。なんとと言ってもマラソンの醍醐味は人と人とのふれ

ソウルでもボランテアの人が随所になつていて、ランナーにファインティン

あいにある。北京、ソウルは特にそう感じた。北京は

熱気あふれる。何しろエネルギーの補給場所が多い。

Mごとに軍人が立っている。主要なところに警察官が集

「東京? 横浜?」とか、話しかけてくるランナーもあり、国際交流しながら楽しく走れた。

「東京? 横浜?」とか、話しかけてくるランナーもあり、国際交流しながら楽しく走れた。

「信不通」になつていて、話の声やメールに接すると、ほっとする。

「どきやんしとらすとおの吉日」で、疎遠になつて

最近、「シニア・ピア・カウセリング」という言葉に出会った。

お?」の一言が、疎遠になつていたことなどはふつ飛んでしまい、近況交換から、仲間の消息確認、そして「今

の意、同じ時代や出来事、価値観を共有する者同士が

弾んで、「男の長電話」に。ソノ後必ず爽快な気分になれること請け合ひだ。

学用語で米国あたりでは、特に高齢者同士のコミュニ

「一本からはじまる「耳かし・手かし」ムーブメントみたいな広がりになつて行けばいいなあという思いが強く

「同じ兄弟でも、それぞれが目先の雑務が先なのか、ともすれば半年以上も(音

「そので、いかがだろうか? われわれの兄弟狂句交換でなくても、「思い立ったが

「そこです、いかがだろうか? われわれの兄弟狂句交換でなくても、「思い立ったが

「そので、いかがだろうか? われわれの兄弟狂句交換でなくても、「思い立ったが

同・級・会

山本 慶春(高十八回生)

人生平均寿命は延びたとい

いわれませんが、癌だストレスだ自殺だで突然家族の幸

せや喜びや感動さえも奪い取られるご時世に、我々団

塊世代も落ち着いてゆつくり人生など考えていられな

いこの頃です。しかし昨年一昨年と同級会に参加して

友と会い感動感激に浸りまして。話の始まりはやはり

40年前の天高三年間の思い出・寮生時代の出来事・クラブ活動、又当時の先生方

との想い出等話は尽きない同級会でありました。一昨

年は渋谷駅からスタート寅さん気分がまたまた散策し

て、金田で一杯やりながらの語らい、昨年は北鎌倉駅

をスタート歩いて、古都鎌倉を大人の遠足気分が持つ

ちは40年前にタイムスリップして、楽しく散策しまし

た。最後は天草の話をお魚に友と呑んだ鎌倉駅前。笑

笑。最高でした。同級会に二回参加した感想は、我が

同級会は女性軍が圧倒的にリーダーシップを取っている事でした。しかしこれが不思議にバランスがとれていて実に愉快な同級会です。

同級会に必ず持つてきてくれる友の「からいも」で作った「ねたくり」は毎回皆さん楽しんでるようで、私もごちそうになり、天草のお袋をしみじみ思い出した一時でした。今年も秋に箱根の散策・最後は温泉に入

って一杯の計画を女性軍が担当します。今年も団塊世代は青春時代にタイムスリップする事を楽しみに、案内状を待っています。

※同窓会の幹事をやってみて作った川柳です。笑ってください。

・同級会 そこに変わらぬ友の顔

・幹事やり 友の安否がすぐわかる

・同級会 名簿だけでも楽しめる

・同級会 ここは本渡か牛深か

・同級会 はげ気にするな おれ入れ歯

・友と会い 天草弁のはざれよさ

・世話役は 友との距離が近くなる

・同級会 次はまだかと電話する

・天草の 話はつきぬ同窓会

・同級会 だれが生徒か先生か

・同級会 だれが生徒か先生か

・同級会 だれが生徒か先生か

・同級会 だれが生徒か先生か

同窓会本部・総会のお知らせ

平成十六年度天草高等学校同窓会本部の総会が開催されます。関東支部の皆様にもご出席の案内が来てお

日時 平成十六年八月十三日(金) 受付 午前九時〜総会午前十時 講演 午前十時四十分

講師 松下能也(高十三回生)

会場 五千円

お盆、夏休み等で帰省される方は是非出席されます様、ご案内申し上げます。

ご出席ご希望の方は、あまたか同窓会関東支部事務局まで、ご連絡下さい。

事務局 電話0421-7484553 森 廣司

エヌエスユニ株式会社

代表取締役

山下 用三郎

(高9回生 本渡出身)

本社/〒154-0012

東京都世田谷区駒沢3-14-5

TEL(03)3413-6262(代表)

FAX(03)3413-6622

卸デパート/〒154-0012

東京都世田谷区駒沢3-14-5

駒沢店(国道246号駒沢交差点際)

TEL.03-3422-1239

FAX.03-3413-6622

●診療受付時間 午前9時~12時・午後2時~4時

●休診日 日曜・祝祭日(木曜日午後・土曜日午後)

柴田産婦人科

柴田 治美

(荅北町出身)

横川バス停前

〒193-0823 八王子市横川町515(陣馬街道筋)

電話 0426-25-0303

株式会社 竹森工業

代表取締役

竹 森 要

(大江出身)

通産省ガス工作物溶接承認事業所

球形ホルダー・有水式ガスホルダー・各種製缶

SS・SUS製サイロ、タンク配管・各種現場工事

(工場・白井工業団地一従業員 100名)

(本社)

千葉県鎌ヶ谷市東道野辺7-18-24

〒273-0115 電話 0474-44-5531

事務局便り

平成16年度1月から6月までの年会費納入者は、次の324名です。不景気の中、またご出費多端の折柄、誠に恐縮ですが、同封振替用紙にて是非お振込み戴きますようお願い致します。編集日等で、記載漏れがありましたら、お詫び致します。

尚、住居転入、転出の方また、ご存知の方ありましたら、ご面倒ですが、事務局までご連絡下さい。

〒228-0828 神奈川県相模原市麻溝台2838-201
TEL/FAX 042-748-5553 E-mail: mori3@nifty.com
事務局 森 廣司

●16年度納入者一覧(敬称略)●

天中	天高2	岩崎 八男	西田九仁夫	中嶋 正毅	松本 紀子	土佐 幸子	宮本東志美
井上 正規	新井ツルミ	江崎 政継	花里 愛子	中元 令士	森下 紀子	中野 勝	山口 涼子
野平 秀達	石原 俊彦	大田貴和子	濱了二	橋本和代	野村 昌照	長野田鶴子	天高21
川原大三郎	糸田 寛人	小川 矩正	福田 稔	平下 壽	天高12	原田 直豊	岩下 好夫
下門 祥人	景山 武子	川口 保男	松下 一哉	藤枝 純子	飽田 賢一	前田非魯美	歳田 博文
新納 徳男	川崎 君男	菊池美代子	道田 俊久	益田幸三郎	池田 正孝	森 健志	花里 安明
田中 理一	近藤 睦枝	木田 研一	光崎 親一	松崎 武久	井上美都八	山本 忠義	天高22
村上有志知	城下 忠男	木村 瑠子	南 賢一	松田 修身	大塚 優	吉永 靖子	有馬 衛
赤城 正	津留 俊彦	倉田 剛	宗村 賢	山下用三郎	金子なほみ	浦郷 昌代	佐野 直子
大野 俊康	鶴岡 昌盛	古城 守一	山下 公輔	山田 輝夫	佐藤 文憲	天高16	田中美紀子
川野 弘能	寺下 玉夫	小林 武市	大和 堅造	吉田 睦枝	高比良 禎	稲葉由起子	奈良崎孝佳
金子 敏男	長尾 幸	酒井 孝幸	由比ヨシ子	吉本 守	西野 博	金子 和生	矢澤寿恵子
池田 俊宣	中村 和子	佐々木猛二	湯本 輝子	渡辺 和則	浜坂高一郎	坂本 禎子	山下 隆治
鈴木 義明	原田 敏夫	佐々木弘子	天高7	天高10	前田 栄一	高井 孝子	天高23
有田 孟之	宮本 敏夫	田口多美男	石原 靖嗣	石岡 昇	松田美佐子	永野 和輝	岩野都美子
五島 浅男	森下 一人	竹内 弘栄	井上 正夫	伊藤 博通	三俣香代子	天高17	桑野 良二
近藤 忠	天高3	玉田 元康	岩崎 良昭	猪股 真理	柳田 格	岡田 和也	天高25
村上 正衛	泉道 男	鶴岡次郎	田崎 弘吉	岩下洋々彦	山田 清	口元 博	荒川さなえ
森 栄	伊藤 清	岡田 眞一	寺崎 孝一	岩田 実栄	山並 義孝	斎藤佐智子	今村 恵子
猪俣 昭三	上田 敏雄	浜 文男	浜崎 宅輔	連藤 照成	西田 勝年	鈴木 和子	金子 尚弘
吉田 禎	小倉 朴子	原田忠四郎	福井 幸人	角田 啓爾	天高13	竹林 和義	川崎みつえ
吉永 賢	梶原 謙輔	三浦 武久	宮本 信綱	亀子 昂	市川 優子	田中 幸夫	坂本 秀明
原田 芳矢	酒井ノブ子	三浦美富江	森本 雅生	神田 幸男	市原 敏子	田尻 鉄次	鶴田 健治
吉川 司郎	相良 豊	宮崎 文子	山添ナオミ	久野 栄子	高木 勲	塘中 茂之	長瀬スイコ
相良 謙雄	高橋 君子	宮本 恭榮	湯本 澄子	小林 惟那	土黒 實	中嶋昌加洲	藤川 富次
田島 國雄	花里日出志	明瀬 博彦	吉田 建二	佐藤 幸代	宮崎 英一	藪田 俊子	帯部 力男
田中 忍	森田素磨子	森 廣司	天高8	高木 明子	山本 清	益田 輝喜	天高27
三浦善四郎	山内 亀典	山崎純一郎	上田 逸夫	鳥羽瀬建男	山本 和子	宮崎 弘通	野中 昭信
高女	天高4	山中 幸子	岡本 豊子	平田 俊清	天高14	山口 泰教	天高30
林 リン子	浦本 武	天高6	角田 龍爾	船田 紀年	一之瀬紘子	天高18	津田 誠吾
水谷トヨミ	川野辺サツキ	荒木 克也	竹馬 久雄	毛利 嘉子	木原純一郎	浦田 幸宏	天高31
松本 雅子	小松千枝子	福岡 薫	田崎 俊男	和田東洋司	小崎 誠士	原田金一郎	緒方恵一郎
岡部由美子	小溝 尚敏	岡村 一成	富山 訓全	天高11	清水 一男	天高19	竹下 初美
辻 幸代	小森 友恵	尾下 伸二	三澤 哲也	大塚 徳満	竹地 郁郎	大坪 里子	竹間 未人
千葉司津子	豊田 悦	小畑 幸保	宮口 泰	大平 継吉	橋本 順子	田中 広子	山崎つる子
分定	橋本カツ子	梶田 恵光	天高9	加藤イセミ	原田 誠吾	那須野順子	天高34
大庭 初子	廣田 和史	川口 圭子	石井 良空	木原理一郎	藪 親晴	楳原いそ子	玉田 峰樹
天高1	古山 正幸	木原壯一郎	上田 久枝	田中 一年	天高15	宮本 國則	天高35
井上 光雄	宮崎 英典	小島庄太郎	梅本 進	田中 悦子	相場須美江	山本 周子	濱崎 良介
鏡目 裕子	宗村 初恵	高見 逸男	大塚 満	鶴田 和子	有瀬 浩一	天高20	藤田 努
田中 洋一	山口 康徳	武田 公夫	神田夫佐枝	寺田 紀子	石田 靖典	安齊きみ子	天高42
鶴田 都雄	山下 景田	鶴田 芳久	小町 知子	長濱 敏明	梅本香代子	杉山妃都美	鳥羽瀬宗一郎
堀田 倫男	天高5	十代田幸子	高木 繁	長谷場亮祐	沢田健次郎	橋川 順一	
宮崎真二郎	池田登世彦	中村 琢磨	都木 恒子	平木 篤夫	立尾 総治	本多 久美	
村岡 治郎	稲田 博	長沢マス子	鶴田 俊久	藤田 和雄	鶴田小夜子	松崎 正信	

同窓会



伊藤 博通(高十回生)
去る五月八日(土) 関東地区三三会(十回生)を、横浜の中華街「廣東飯店」で開催したところ、四十五名の出席を得て盛大な親睦会となりました。

還暦同窓会以来五年ぶりの再会で、中には卒業以来四十六年ぶりの再会もあり、一気に学生時代の思い出や、友人の消息、家族のことに話が弾み、時間のたつのも忘れるひと時でした。

宴会後は、オプシオンで夕暮れの横浜港のクルージングを楽しみ、翌日は主に九州・関西地区から出席された方を招待したいと言つ、同級生永井君の誘いに甘え、日光・尾瀬へと足を延ばし、日光東照宮、二荒山神社、華厳の滝を見学しました。

夜は、永井夫妻が営む「ベシオン銀河」で、ご夫妻の心のこもったもてなしを受け、大いに感激したところでした。

また、童心に返りシワシワ婆さん、ヨレヨレ爺さんのボケ合戦に、みんな腹をよじって笑い転げた一夜になりました。

帰郷の朝は、尾瀬の水芭蕉と吹き割りの滝、鱈飛の滝を見学し帰途に着きました。

電話〇二七八・五八・四三六七



天草塩の道

小川 矩正(高五回生)

年配の方なら憶えておいでだろうが、太平洋戦争末期の昭和二十年前後、食用塩が極端に不足する状況となつて、天草の海べりの村々では海岸近くに自家製塩場を作り、海水を汲んで大釜に入れ、薪を焚いて朝から晩まで長時間掛けて水分を蒸発させて少量の塩を作っていたことがあった。その後海外からの輸入岩塩が普及して、溶解濾過した食塩等が普及して、及して塩の供給も安定してきたが三十年前頃から食塩の主流が精製塩になって以来日本人は慢性的にミネラル不足になっていると言ふ。

本渡市志柿でホテル河丁(高十二)は少年時代体験した塩水の治療効果を知り、二十三年前民宿を開く時すぐ塩湯を取り入れ塩の効能に拘わって来た。その後、塩造りの名人との出会いがあり、これの普及に乗りだしたのである。倉岳町棚底でヒラメ養殖場の跡地を利用して海の水層水を吸水し、鹹水を作り釜炊きし、絞った苦汁(にがり)を出し天火干し、選別、ごみとりをして出荷する。海水から作る塩は約八十種類のミネラルが含まれており、料理に入れるだけでミネラルが簡単に補給できるそうだ。又天然ミネラルを豊富に含むにがりの

パワ―は、ダイエツト、便秘解消、花粉症、アトピー免疫力をアップさせ細胞組織を活性化させる効能もつそうだ。身近な使用例は濃度を高くして豆腐造りに用いられることもよく知られている。本年六月からは銀座熊本館で、天草塩(釜炊き仕上げ、完全天日)天草にがり(天然にがり)などの商品が展売販売されている。

※鹹水(カンスイ) 塩分濃度3%の海水から濃度を上げた濃縮海水(18%)のこと。

* * *

第五回天草十五市町ゴルフ対抗戦

(天草郷友会主催、毎年六月六日) 長谷場亮祐(高十一回生)

今年も六月六日(日)百三十六名の参加のもと、十五市町出身者によるゴルフ対抗戦が「山武グリーンカントリー倶楽部」に於いて行われました。

かなりの雨天に拘わらず遊びとなれば誰一人として不満な顔をする人も無く、今日も楽しみに集まった。という雰囲気最後まで充滿して居りました。

対抗戦団体順位
優勝 河浦町、準優勝 本渡市、第三位 牛深町

個人総合成績順位(敬称略)
優勝 小田銀治(牛深町)
準優勝 寺平未廣(河浦町)
第三位 池田輝満(河浦町)

「あまたか会」にも何らかの交友の会が提案されればと思わせる賑わいがありました。

緑による文化の創造

私たち国土緑化株式会社は、緑の普及活動を通じて豊かな心と環境を創造するグループです。

【事業内容】
観葉植物のレンタル 造園・解体工事の請負
生花販売 フランチャイズチェーンの運営
(緑のレンタル「グリーンポケット」全国50店展開中)

03 5614-8811

国土緑化株式会社
代表取締役 堺 亜流(龍ヶ岳出身)

【本社】〒133-0044 東京都江戸川区本一色2-12-12
TEL・03-3674-2611 FAX・03-3674-5995
http://www.kokudoryokuka.co.jp

●人工肛門 福装具(ストマー)
●人工膀胱
●各種医科器械販売
●医療ガスの供給
●セントラルバイピング設計施工

コマツ医科工業株式会社

代表取締役 **小松 茂三郎**

本社 埼玉県川越市大字大仙波443-1
TEL (049) 227-7400
川越営業所 埼玉県川越市木野目97-2
TEL (049) 236-0181
大宮営業所 さいたま市見沼区深作537-1-105
TEL (048) 683-2545
みずほ台営業所 人間郡三芳町みよし台7-5
TEL (049) 258-5455

ホテル **河丁**
プライダルホール

代表取締役 **山上 昭和**
(高12回生 大江出身)

TEL 0969-23-7261
熊本県本渡市志柿町7102

還暦同窓会

松尾 弘美(高十五回生)

私共、十五会(天高第十五回、三八年卒)は前回(関西・京都)から数えて三年目の今年、平成十六年十月十六日(予定)、郷里 本渡市於て還暦同窓会開催の予定。地元で多忙の中を準備中の友人達!!

かつて同じ時間、同じ空気を共有した仲間が席を同じにして若き青春を語り合い、近況報告又、健康(小康状態でも)再会できた喜びを分かち合いに、関東地区同期会、お互いに声をかけあって「還暦同期会」へ出かけましょう。

日時 平成十六年十月十六日(土) 十八時
場所 天草国際ホテル アレグリア



イタリア公演に参加して

阿部 優子(高十七回生)

五月三日から七泊八日の日程で「コーロ・ソフィア」合唱団はパレストリーナ音楽財団の招聘を受けて一九九六年に次いで二度目となるイタリア公演を行いました。「コーロ・ソフィア」は合唱曲の分野で数多くの名曲を世に送り出した高田三郎作品の精神と芸術性に共鳴する人々とともに結成した約六十人の混声合唱団です。今回は組曲「水のいのち」をイタリア語でローマの地元合唱団と合同演奏を行い、バチカンのサン・ピエトロ大聖堂での「主日ミサ」で聖歌隊として演奏を行うという目的でした。公演は、ローマの東三十三キロにあり、「教会音楽の父」と呼ばれるパレストリーナの故郷であるパレストリーナカテドラルからスタートしました。初日の六日は現地の通常ミサで、私達合唱団員も会衆席に座り、日本語による歌唱ミサを行いました。ミサ曲は、日本の伝統音楽を素材とした「やまとのささげうた」を歌いました。一日おいた八日、ローマの合唱団「コーロ・シリア」とのジョイントコンサート、前半にパレストリーナモテット、後半にイタリア語による「水のいのち」というプログラムでした。その間七日にはローマのアメリカン教会で「コーロ・シリア」とのジョイントコンサートを行いました。そして最後の九日にバチカンのサン・ピエトロ大聖堂でのミサ、この日は日曜日、この日は「主日のミサ」で高



田三郎の日本語による典礼聖歌を聖歌隊としてつとめました。ミサの場合、演奏が終わっても拍手はないのですが、ものめずらしさも手伝ったのか、参列者や観光客の人々から拍手が沸き起こり、聖堂内の神聖な雰囲気自ら感動すると共に、言葉が通じなくても作品の本質は伝える事が出来たのかな等と感じたひとときでした。強行日程で、観光気分は味わえませんでした。有意義な旅となりました。

関東辰巳会に参加して

藤野 清子(高十一回生)

「久しぶり」

こんな言葉で始まる関東辰巳会。(十一卒・長谷場幹事)

もう今年で四回目の箱根が五月十五日〜十六日に十七名の参加者で開催されました。

私が始めて参加したのは、たまたま熊本から孫に会いに上京していた時、厚かましく参加させてもらいました。皆が童心にかえって、わめき合い、懐かしさを味わって以来、それからは関

東辰巳会に合わせて上京、四回とも参加させてもらいました(皆勤賞)。

おいしい料理を戴き、大いに飲み、大いに語って夜のふけるのも忘れ、みんな学生時代に戻った様な一時を過ごすことが出来ました。最後は校歌を歌って、来年の再会を約束して、それぞれの帰路につきました。毎年開催している、関東辰巳会がますます発展し、より多くの参加者が増えましよう、初めての方の参加者を待っています。(熊本県菊池市在住)



きんぐと楽しむ日

佐々木 頭一(高十三回生)

あまたか会の皆さんこんにちは、この度は家内の方に、会報に載せる原稿を書いてくれないかとの話があつたのですが、私が書かされる羽目になってしまいました。因みに家内は十六回生、私は十三回生です。昨今は健康志向が言われる時代のせいか、大変な登山ブームであります。私共夫婦もいつの頃からか、あつちこつちの山に登るようになりまして、其れには幾つかのきっかけがあつたように思います。私共は長く丹沢の山、箱根の山、時には沢登りと出

中京支部総会に出席して

山田 清(高十二回生)

平成十六年六月六日(日)

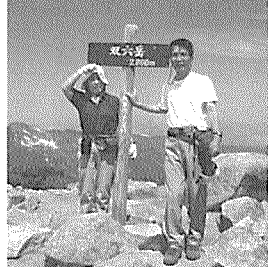
名古屋市内のガーデンパレスホテルに於いて午前十一時より天草高等学校同窓会が開催されました。講演は坂瀬川出身で元天高の英語教師であった田尻洋保氏(高十二回生) 演題は「心につながるふるさとあ、くりにしようべに会おう」で天草弁、天草の方

「めぐいない」の売り声、牛深ハイヤ節の全員での踊りなどで盛大なうちに午後三時に修了いたしました。中京支部は会員が三百名程で当日の参加者は約八十名でした。

編集ノート

本年は全役員の交替があり広報部も新しい顔触れでスタートすることになったが、編集に未経験者が多く、苦勞しながらも広報委員会の地道な努力と先輩方の適切なアドバイスで戴きどうにかまとめることができました。関係諸氏にお礼申し上げます。

かけていました。ある時、家内が「私も山を歩いてみたい」と言うので、金時山へ足柄峠の方から登ったのですが、最後の三分の急登になつたらもう大変、吐いて歩けないし、顔色も真っ青、私も妻の体力の無さにびびくりしました。山の楽しさはその雄大な景色、お花畑や、雷鳥、雪渓に代表される自然、開放感溢れる中で打ち解け合う人間関係でしょうか、それはどんなきつい思いをして、山から降りて一週間もすれば山へ登りたい気持ち湧いてきて、人々を山へと向かわせるようです。もう体力の衰える歳になりましたが、ゆっくりでも続けたいと思う今日この頃です。



りの方に、近くの山を登っていました。そして夏が来てアルペンルート観光をした時、偶然針ノ木の雪渓を見て、その素晴らしさ、雄大さ、幻想

「クラブ 赤石」
赤石 洋子 (本渡)

〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-7
銀座第三ソワレドビル5階
電話 03-3573-3994

平成16年11月35周年を迎えます

天草の味・酒処
有限会社 いかりや

鶴岡 幸枝
しをり (御所浦町出身)

新宿店 東京都新宿区百人町1-5-6 白萩ビル1階
電話 03(3209)3550番
予約 東京都新宿区大久保2-33-37-203
電話 03(5272)8825番
FAX 03(3719)0654番

「クラブ 中原」
中原 榮子 (牛深市出身)

有限会社 エス・アンド・エス
〒107-0052 東京都港区赤坂4-2-3 ディアシティ赤坂一ツ木館B1
電話 (03) 3585-7739